

有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

会 長	熊 本 市 長	大 西 一 史
副 会 長	荒 尾 市 長	浅 田 敏 彦
副 会 長	長 洲 町 長	中 逸 博 光
副 会 長	熊 本 商 工 会 議 所 会 頭	田 川 憲 生
副 会 長	熊 本 経 済 同 友 会 代 表 幹 事	甲 斐 隆 博
理 事	玉 名 市 長	高 寄 哲 哉
理 事	宇 土 市 長	元 松 茂 樹
理 事	熊 本 県 経 営 者 協 会 会 長	浅 山 弘 康
理 事	一般社団法人熊本青年会議所理事長	田 中 敦 朗
監 事	玉 名 市 議 会 議 長	永 野 忠 弘
監 事	宇 土 市 議 会 議 長	元 松 茂 樹
会 員	熊 本 市 議 会 議 長	澤 田 昌 作
会 員	荒 尾 市 議 会 議 長	小 田 龍 雄
会 員	長 洲 町 議 会 議 長	松 井 一 也
会 員	熊 本 県 商 工 会 連 合 会 会 長	伊 東 昭 正
会 員	熊 本 県 中 小 企 業 団 体 中 央 会 会 長	櫻 井 一 郎
会 員	公益社団法人熊本県観光連盟会長	矢 田 素 史
会 員	一般社団法人荒尾青年会議所理事長	前 田 和 仁
会 員	一般社団法人玉名青年会議所理事長	児 玉 陽 一
会 員	一般社団法人宇城青年会議所理事長	岡 村 光 洋
会 員	熊 本 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会 会 長	小 崎 憲 一
会 員	熊本県漁業協同組合連合会代表理事会長	上 田 浩 次
会 員	一般社団法人熊本県バス協会会長	森 敬 輔
会 員	公益社団法人熊本県トラック協会会長	住 永 豊 武
会 員	荒 尾 商 工 会 議 所 会 頭	那 須 良 介
会 員	玉 名 商 工 会 議 所 会 頭	平 野 幸 人
会 員	宇 土 市 商 工 会 会 長	中 村 司
会 員	長 洲 町 商 工 会 会 長	大 崎 正 志
会 員	玉 名 市 商 工 会 会 長	池 田 武
顧 問	熊 本 県 知 事	蒲 島 郁 夫

要 望 書

地域高規格道路
有明海沿岸道路（Ⅱ期）
の早期整備について



（荒尾市上空）

平成29年10月13日
有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

地域高規格道路

有明海沿岸道路（Ⅱ期）

の早期整備について

昨年４月に熊本地方において発生した「平成２８年熊本地震」では、九州縦貫自動車道をはじめとする幹線道路が被災・寸断され、国道、県道等に深刻な交通渋滞が発生し、人や物資の輸送及び緊急車両等の通行に大きな影響が生じるなど、災害時における既存道路ネットワークの脆弱性が露呈されたところであります。災害発生時のリダンダンシー確保の観点からも、災害時の救助活動や支援物資の輸送路となるなど、「命の道」としての役割も果たす地域高規格道路「有明海沿岸道路(Ⅱ期)」の整備は非常に重要であります。

本路線は、活力ある各種産業、豊富な自然環境や歴史資源に溢れる有明海・八代海の両沿岸地域の相互連携や交流を目指すため、熊本天草幹線道路や南九州西回り自動車道等と一体的に循環型ネットワークを形成する路線として、平成１０年６月に「候補路線」に指定されました。

先行する福岡及び佐賀の両県を結ぶ「有明海沿岸道路」については、大牟田市から鹿島市までの計画延長約５５ｋｍのうち、自動車専用道路３０．３ｋｍ、一般部９．６ｋｍが既に開通するなど着々と整備が進んでおり、開通の進捗に併せて三池港のコンテナ量の増加や、有明海沿岸道路周辺に企業や商業施設等が相次ぎ進出するなど地域経済の活性化に大きな効果が生まれております。

一方、熊本県側においても、平成２７年９月に三池港ＩＣの災害発生時の機能確保を図るため、荒尾市の荒尾競馬場跡地付近までの約２．７ｋｍ区間の現地測量着手となり、現在用地交渉等が進められているところであります。

本路線は、熊本・佐賀県の県庁所在地を最短で結び、九州縦貫自動車道などの高速道路網とネットワークを形成するとともに、熊本港・長洲港・三池港・九州佐賀国際空港などの重要拠点効果を効果的に連絡するものであります。重要拠点の利用増加で沿線経済活動の好循環が生まれ、さらには天草地域から長崎県までを繋ぐ広域観光ルートが形成されることにより、九州全体の益々の発展、「平成２８年熊本地震」からの復興の加速に繋がるものであります。

つきましては、次の事項について特段の御配慮をお願いいたします。

- 有明海沿岸道路（Ⅱ期）全線の国直轄による早期整備を図られること。
- 有明海沿岸道路「大牟田市（三池港ＩＣ）～荒尾市」区間の早期整備を図られること。
- 有明海沿岸道路（Ⅱ期）「大牟田市（三池港ＩＣ）～長洲町」区間の早期事業化を図られること。
- 有明海沿岸道路（Ⅱ期）の整備のため、必要な予算の総額を確保すること。
- 道路等社会資本整備に必要な公共事業関係予算を増額するとともに、道路整備のための安定的な財源を確保し、平成２９年度補正予算及び平成３０年度予算は所要額を確保すること。
- 有明海沿岸道路（Ⅱ期）へのアクセス道路等の整備のためにも、道路財特法の補助率等の嵩上げ措置については、平成３０年度以降も現行制度を継続すること。

平成２９年１０月１３日

有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

会長 熊本市長 大西 一 史



有明海沿岸道路（Ⅱ期）

